

謎解きのヒント

ひ→ は「ひ」の次の文字を示しています。漢字の中で読みに「ひ」が入るのは「ひさし(庇)」なので、1マス目の文字は「さ」……と解いていきます。

漢字の読み

ひさし	おんしつ	こうか	がす	かね	かな
庇	温室効果瓦斯	予て	協える		
あすふあると	めぐ	こうでんゆうごう	つぶさ	こつこつ	
土瀝青	環る	光電融合	具に	兀兀	

謎解きの答え

- ひ→ 「ひ」の次の文字なので…「ひさし」の「さ」
- が→ 「が」の次の文字なので…「おんしつこうかがす」の「す」
- ね→ 「ね」の次の文字なので…「かねて」の「て」
- ←え 「え」の前の文字なので…「かなえる」の「な」
- ←あ 「あ」の前の文字なので…「あすふあると」の「ふ」
- ぐ→ 「ぐ」の次の文字なので…「めぐる」の「る」

つなげて読むと さ す て な ふ る

答え：サステナブル

漢字の意味

- 庇(ひさし)：窓や玄関などに設置される小型の屋根。
- 温室効果瓦斯(おんしつこうかがす)：二酸化炭素やメタンなど、地表から放射された赤外線の一部を吸収することにより温室効果をもたらす気体。
- 予て(かねて)：前もって。以前から。
- 協える(かなえる)：協力しあう。力を合わせる。調和する。
- 土瀝青(あすふあると)：原油に含まれる炭化水素で、主に道路舗装に利用される。
- 環る(めぐる)：ぐるりと取り囲む。周回する。
- 光電融合(こうでんゆうごう)：電気信号を扱う回路と光信号を扱う回路を融合する技術。データセンターの消費電力を激減できる技術として注目されている。
- 具に(つぶさに)：細部までもれなく。詳細に。
- 兀兀(こつこつ)：たゆまぬ努力を地道に続けるさま。